

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2026No.394】(HP 収載)

分類：放送

局等：Eテレ

作曲家：ヨハン・シュトラウス 2 世他

曲名：オペレッタ『インディゴと 40 人の盗賊』序曲他

演奏：ヤニック・ネゼ＝セガン指揮ウィーンフィル

関連サイト：[Eテレ]2026 年 1 月 1 日(土) 午後 19:00～午後 22:00

2026 年 1 月 1 日ウィーン楽友会館大ホールにおける演奏です。



放送予定プログラムは下記のとおりでした。

【出演】

管弦楽団 ウィーンフィルハーモニー管弦楽団

指揮者 ヤニック・ネゼ・セガン

ゲスト 中谷美紀 ヘーデンボルク直樹 三森 健太朗

解説 小宮正安

司会 高瀬耕造

【楽曲】

公開されたプログラムは次のとおりで、さらにアンコール曲が加わります。

ウィーンフィル ニューイヤーコンサート 2026 曲目 (★＝初登場)

【第1部】

- 1 ヨハン・シュトラウス作曲 喜歌劇「インディゴと四十人の盗賊」序曲
- 2 ツィーラー作曲 ワルツ「ドナウ川の物語」 ★
- 3 ランナー作曲 マラプー・ギャロップ ★

- 4 エドゥアルト・シュトラウス作曲 ポルカ・シュネル「小悪魔の大騒ぎ」 ★
- 5 ヨハン・シュトラウス作曲 「こうもり」のカドリーユ
- 6 ヨハン・シュトラウス（父）作曲 ギャロップ「パリの謝肉祭」

【第2部】

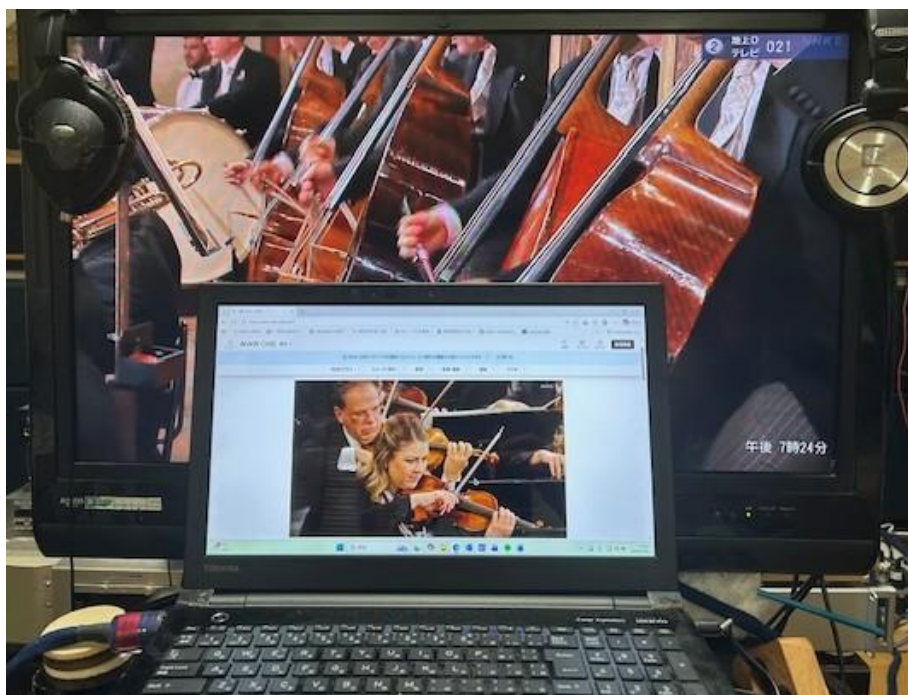
- 7 スッペ作曲 喜歌劇「美しいガラテア」 序曲
- 8 ヴァインリヒ作曲／デルナー編曲 ポルカ・マズルカ「セイレーンの歌」 ★
- 9 ヨーゼフ・シュトラウス作曲 ワルツ「女性の尊厳」
- 10 ヨハン・シュトラウス作曲 外交官ポルカ
- 11 プライス作曲／デルナー編曲 レインボー・ワルツ ★
- 12 ルンビー作曲 コペンハーゲンの蒸気機関車ギャロップ
- 13 ヨハン・シュトラウス作曲 ワルツ「南国のバラ」
- 14 ヨハン・シュトラウス作曲 エジプト行進曲
- 15 ヨーゼフ・シュトラウス作曲 ワルツ「平和の棕櫚(しゅろ)」

このほかに恒例のアンコール曲

試聴と録画、録音は下記のとおり実施しました。

1月1日のEテレはDMR UBZ1の再生と同時にPCによるNHK ONEのEテレの配信の受信を並行して両者を切り替えながら試聴しました。

DMR UBZ1の再生は、S/PDIF経由でSonica DACに入力し、NHK ONEの配信のEテレの受信の再生は、USB経由でSonica DACに入力し、Sonica DACの入力をS/PDIF入力とUSB入力で切り替えて聴いていきます。



DMR UBZ1からの再生TV画面とPCによるEテレのNHK ONE受信画面

お馴染みのプログラムに初登場の曲も加わり、セガンは終始笑顔を絶やさず、和やかな雰囲気での演奏でした。

放送の E テレと NHK ONE の E テレの瞬時切り替えの結果は、音質的には、これまでは NHK+が劣っているように感じていましたが、今回のリアルタイムの比較では、NHK ONE は、ルーターからスイッチングハブへの OPT ISO BOX の介在とスイッチングハブから PC への LAN iPurifier Pro の介在の効果でほとんど差がないか、わずかに DMR UBZ1 の再生はストレートな表現であり、NHK ONE の方はなめらかな程度の違いです。

なお、NHK ONE の方が放送の E テレより、映像、音声とも少し遅れがあり、音声のボリュームを少し上げる必要がありました。

E テレの放送の DMR UBZ1 の録画は 1 月 10 日の再放送で実施し、DA-3000 で 5.6MHzDSF フォーマットで DA-3000 により 5.6MHz の DSD で録音しました。

NHK ONE の E テレは、1 月 2 日のアーカイブの見逃し配信から同じく DSD 録音しました。

両者の DSD 録音は、fidata HFAS10-S1 に収納して Brooklyn DAC+への送り出しの再生で試聴しました。

1 月 10 日の再放送録画からの DSD 録音と 1 月 2 日の NHK ONE のアーカイブの配信からの DSD 録音の比較では、前者は元気がよく、後者の方は解像度が上がり、繊細感が向上していて、1 月 1 日のリアルタイム試聴の印象と符合しています。

また、本年 1 月 2 日の NHK ONE のアーカイブの配信からの DSD 録音と昨年 1 月 2 日の NHK+のアーカイブの配信からの比較では、昨年の NHK+より本年の NHK ONE の方がディテールの再現が向上していることが分かりました。

NHK ONE 配信仕様を ChatGPT で調べたところ下表のようで、音声仕様は NHK+から変更はないとのことで、音質の違いは、NHK ONE の受信に OPT ISO BOX や LAN iPurifier Pro が加わったことに由来するものと思われます。

NHK ONE 配信仕様

項目	仕様
映像コーデック	H.264 / AVC
解像度	最大 1080p (可変)
フレームレート	30fps
映像ビットレート	最大 約 6 Mbps (可変)
音声コーデック	AAC-LC
音声仕様	2ch/48kHz/16bit

以上